

はじめに(抜粋)

本書は社会保障崩壊の実態を照射したうえ、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を三大原則とする日本国憲法第25条に定めた国民の生存権が保障され、かつ国の社会保障的義務にもとづき、だれでも住み慣れた地域でいつまでも生命や財産、安全・安心な生活が確保されるべくその再構築のため、提言した。その意味で、本書を一般向けの啓蒙書や社会福祉士・精神保健福祉士の国家資格取得をめざす学生の参考書などとして広く活用していただければ、著者としてこれにまさる喜びはない。